国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism

記者発表資料

令和元年５月２２日
福島河川国道事務所

東北地方で最大規模の参加人数「阿武隈川上流総合水防演習」を開催します。

～　洪水の脅威から、この街、この命を守るために。　～

「阿武隈川上流総合水防演習」は水防技術の向上及び関係機関と連携した防災体制の強化を図るため、阿武隈川流域２３市町村、福島県、東北地方整備局が主催し下記のとおり開催します。

今回の演習は、東北地方で開催する水防演習では最大規模となります。水防団や自衛隊、自主防災会、大学生など参加者約１，４００名、本会場及びサテライト会場の見学者を合わせて約１０，０００名を想定しております。

総合水防演習の概要

１．演習日時　　令和元年５月２６日（日）８時３０分～１２時００分

２．実施場所　　【本会場】福島県郡山市富久山町福原地先　阿武隈川左岸河川敷
【サテライト会場】郡山駅西口広場
ショッピングモールフェスタ

３．実施内容　　別紙パンフレット、プログラムのとおり

４．そ の 他　　①「防災展」も同時開催します。９：００～１３：００　見学自由
②当日の気象情報等により、演習を中止する場合があります。
その場合は事務所ＨＰにより、案内いたします。

※水防演習の内容をＹｏｕＴｕｂｅでライブ配信していますので、ご覧ください。
・ＨＰアドレス
http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/antenna/suiboposter.html
・ＹｏｕＴｕｂｅＬｉｖｅチャンネル再生ＵＲＬ
https://youtu.be/edSJmy5QuFg

発表記者会〈福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、
郡山市記者クラブ、須賀川市記者クラブ）

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所
福島県福島市黒岩字榎平３６　TEL０２４（５４６）４３３１（代）
河川管理課長　中野（なかの）　孝（たかし）　（内線３３１）

記 者 発 表 資 料

報道機関各位

「阿武隈川上流総合水防演習」取材のご案内

「阿武隈川上流総合水防演習」を開催しますので、ご取材頂きたく、ご案内申し上げます。

〇車でお越しの方は、駐車場係員の誘導により一般駐車場をご利用ください
〇当日演習会場内には報道受付を設置し、資料をお渡しいたします。
〇受付のうえ自社の「報道用」腕章等を着用し取材頂きますよう、ご協力をお願いいたします。

《　開催概要　》

国土交通省では、５月を「水防月間」と定め、水防活動の広報と水防意識の向上に努めております。東北地方においては、東北地方整備局と東北６県ならびに河川流域市町村及び水防団体等からなる実行委員会を組織し、東北の代表水系にて毎年、「総合水防演習」を実施しております。

総合水防演習は東北６県持ち回りで、今年は福島県が担当となり、令和元年５月２６日（日）に、福島県郡山市富久山町福原地先（阿武隈川左岸河川敷）を本会場とし実施することとしております。

開催にあたっては、流域２３市町村の水防団による水防工法の演習、関係機関や自主防災会、地元小学生・大学生等の参加協力による救助訓練・避難訓練や、災害時協定業者等による物資輸送訓練、自衛隊・警察・消防・日本赤十字等による救助・救出・救護訓練等の実施に加え、東北６県代表による東北水防技術競技大会も行われます。

その他、水防及び防災への意識向上を図ることを目的とした「防災展」を同時開催することとしております。

また、２箇所のサテライト会場では、災害対策車両や水害パネルの展示、降雨体験装置などを体験できます。

なお、水防演習の状況をサテライト会場及び本宮市地域交流センター（本宮駅隣）において、ライブ中継を行います。

高めよう！防災意識
5月は水防月間です

阿武隈川改修100年 SINCE 1919


洪水の脅威から、この街、この命を守るために。

H10.8 郡山市 金山橋周辺
H23.9 郡山市田村町徳定
S61.8 郡山市食品工業団地
S61.8 郡山市工業団地

入場無料

阿武隈川上流総合水防演習

日時 令和元年5.26㊐ 8:30~12:00

場所 郡山市 【本　会　場】① 富久山河川敷
【サテライト会場】② 郡山駅 西口広場
（9:00~）　③ ショッピングモールフェスタ



主な実施内容

阿武隈川流域市町村水防団による水防工法演習

【川裏漏水対策】
●月の輪工 ●釜段工
【洗掘・決壊防止】
●木流し工 ●シート張り工
【越水防止】
●積土のう工

地域住民及び関係機関参加訓練

●住民の皆さんによる避難訓練
●テックフォースによる支援活動訓練
●消防・警察・日赤・自衛隊による救助救護訓練
●協定自治体・企業による支援物資輸送訓練

東北水防技術競技大会

●東北6県代表水防団による、水防工法技術競技大会です。

実施工法
●シート張り工
●月の輪工

タイムラインに基づいた実践的な訓練実施により、緊迫感のある東北最大規模の総合水防演習です。
万一の水害に対応できる知識と防災意識を高める絶好の機会に、ぜひご来場ください！

同時開催 防災展
9:00~
※数字は、実施会場の番号です。

●阿武隈川の水害パネル展示 ①②③
●降雨体験 ①
●災害擬似体験 ②③
●水防工法体験コーナー ②③
●災害対策の車両・機械展示コーナー ③
●参加機関による活動紹介 ①②③　ほか

※諸事情により展示内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場案内図



国土交通省 川の防災情報 スマホ版

一緒に地域のために活動してみませんか！？ 消防（水防）団員募集中！ 消防団に関する詳しい情報は・・・・http://www.fdma.go.jp/syobodan

主催 阿武隈川流域23市町村、福島県、国土交通省 東北地方整備局
（郡山市、福島市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、川俣町、国見町、鏡石町、矢吹町、石川町、浅川町、三春町、大玉村、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、玉川村、平田村）

お問い合わせ
国土交通省 東北地方整備局
福島河川国道事務所
福島県福島市黒岩字榎平36　TEL:024-546-4331（代）

▶ホームページへアクセス

令和元年度　阿武隈川上流総合水防演習　プログラム

	時刻	実施内容	関係機関／備考
	8:15	参加者入場･整列･人員報告	
	8:28	黙祷	＊福島県消防協会会長
開会式			
	8:30	開会宣言	＊演習副本部長：福島県土木部長
		国旗掲揚	＊郡山市水防団
		国土交通大臣挨拶	＊国土交通大臣
		福島県知事挨拶	＊福島県知事
		全国水防管理団体連合会会長挨拶	＊全国水防管理団体連合会会長
		演習本部長訓示	＊演習本部長：東北地方整備局長
		水防団宣言	＊総指揮者：郡山市水防団長、福島県水防支部長：県中建設事務所長
		来賓紹介	
第一部			プログラム実施時の水位情報 ▼
洪水対応訓練	9:03	演習想定	＊福島地方気象台、国土交通省、福島県、郡山市
情報収集訓練		災害対策本部設置	
		河川巡視	＊国土交通省
		リエゾン派遣	＊郡山市長、福島河川国道事務所長
	9:14	被災箇所発見・水防団出動	
		木流し工・シート張工	＊第1中隊、第2中隊
		月の輪工・釜段工	＊第3中隊、第4中隊
		簡易水防訓練	＊郡山市自主防災連絡会
		避難勧告	＊郡山市長、本宮市長、福島河川国道事務所長
		エリアメール配信	＊東北地方整備局、郡山市
		三春ダム特別防災操作	＊郡山市長、三春ダム管理所長
		積土のう工	＊第５中隊、第６中隊
		水防工法体験	＊国際医療看護福祉大学校
		訓練視察と激励（水防工法体験）	＊演習本部
		内水排除訓練	＊郡山市
東北水防技術競技大会	9:57	月の輪工・シート張工	＊青森県：五戸町消防団　＊岩手県：花巻市消防団　＊宮城県：大崎市消防団 ＊秋田県：秋田市消防団　＊山形県：三川町消防団　＊福島県：二本松市消防団
第二部			プログラム実施時の水位情報 ▼
住民・関係機関による連携訓練	10:37	水位状況提供	＊郡山市
		テックフォース派遣要請	＊福島県知事、東北地方整備局長
		避難訓練	＊郡山市自主防災連絡会、小泉小学校、さかえサンライズハート、ＪＲ郡山駅
		氾濫情報の提供	
		堤防越水の情報	＊郡山市長、福島河川国道事務所長
		みちのく号による被災状況調査	＊国土交通省
		ドローンによる被災状況調査	＊東北測量設計協会
		自衛隊派遣要請	＊郡山市長、福島県知事、陸上自衛隊第6特科連隊長
		現地対策拠点設置	
	11:06	救助･救出訓練	＊福島県消防防災航空隊、福島県警察本部、陸上自衛隊、郡山地方広域消防組合消防本部 安達地方広域行政組合消防本部、須賀川地方広域消防組合消防本部
		救護訓練	＊日本赤十字社福島県支部
		応急復旧訓練	＊福島県建設業協会、全国土木コンクリートブロック協会
		排水作業訓練	＊福島河川国道事務所
		支援物資輸送･配布訓練	＊宇都宮市、小野町、イオンリテール㈱イオン郡山フェスタ店、郡山市長、郡山市自主防災連絡会
		災害対策本部 解散	
閉会式			
	11:43	閉会式整列	
		東北水防技術競技大会表彰式	＊東北水防技術競技大会委員長：東北地方整備局長
		講評	＊東北地方整備局河川部長
		郡山市長挨拶	＊郡山市長
		国旗降納	＊郡山市水防団
		閉会宣言	＊演習副本部長：福島県土木部長
		終了･退場	



主　催

阿武隈川流域23市町村、福島県、国土交通省 東北地方整備局

（郡山市、福島市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、鏡石町、矢吹町、石川町、浅川町、三春町、大玉村、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、玉川村、平田村）

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局 **福島河川国道事務所**

福島県福島市黒岩字榎平36　TEL:024-546-4331(代)
URL: http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/index.htm

ホームページ



阿武隈川上流総合水防演習 会場図

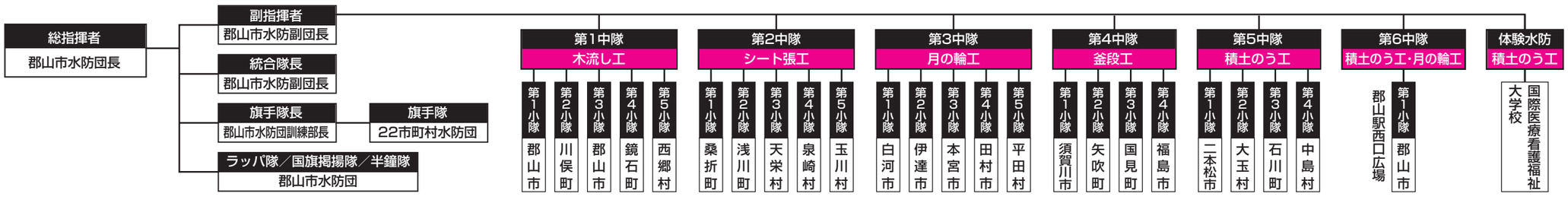


テント席のご案内

- A 競技大会参加水防団
- B 一般席
- C 進行班
- D 演習本部席・来賓席
- E 水防団席
- F 演習参加者席

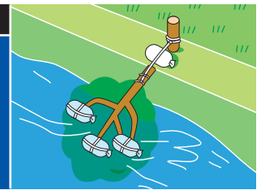
防災展出展者リスト

① NTT東日本福島グループ
② ㈱NTTドコモ
③ ソフトバンク㈱
④ KDDI㈱東北総支社
⑤ 小型船舶関連事業協議会
⑥ (一社)東北測量設計協会
⑦ 耐候性大型土のう協会
⑧ (公社)日本技術士会東北本部福島県支部
⑨ 東北電力郡山電力センター
⑩ 総務省　東北総合通信局
⑪ 日本赤十字社福島県支部
⑫ (一財)河川情報センター
⑬ 国土地理院東北測量部
⑭ 福島地方気象台
⑮ (一社)リバーテクノ研究会
⑯ (一社)福島県建設業協会
⑰ (公社)全国土木コンクリートブロック協会
⑱ リトルバーサーチ&デザインジャパン
⑲ 福島県
⑳ 国土交通省　東北地方整備局
㉑ 福島河川国道事務所



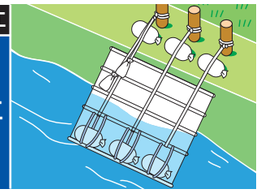
本日実施される水防工法について

洗掘防止工 木流し工



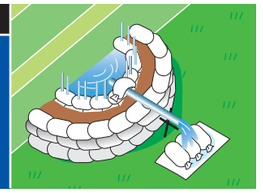
水の流れが急なとき、水の流れをゆるやかにして、堤防が崩れるのを防ぎます。
枝葉の多い木に土のうの重しをつけて使用します。

洗掘・崩壊防止工 シート張工



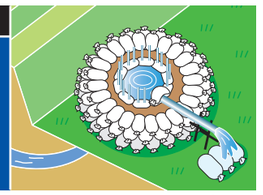
水の流れで、堤防が削り取れられるのを防ぐとともに、堤防への水の浸透を防ぎます。
防水シートの下部に土のうの重しをつけて使用します。

漏水防止工 月の輪工



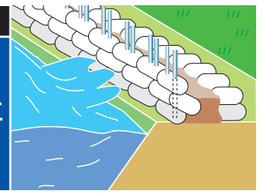
堤防の裏側などに漏水した水が噴き出している場合に、土のうを半月型に積んでいき、その中に水をためることで、水圧で漏水口が拡がるのを防ぎます。堤防に近い場所での漏水に用います。

漏水防止工 釜段工



堤防の近くの平場などに漏水した水が噴き出している場合に、漏水の噴出口を中心に土のうを積み上げて水をたくわえ、その水圧によって噴出をおさえます。堤防から少し離れた場所での漏水に用います。

越水防止工 積土のう工



水が堤防を越えそうな場合に、堤防の上に土のうを積み、川の水が堤防を越えるのを防ぎます。